



令和最初の八期通信になります。

○よかった！ よかった！ 令和の初戦を飾ってほんとうにおめでとうです。

今日は昼前までネットで状況を見ていましたが、-8になったいいところで、コーラスの監査の事前打ち合わせのために後ろ髪を引かれながらサンエール鹿児島に出かけました。

それが以外に長引いて帰ってきたのは夕方6時でした。そして、ネットで確認すると、全 美貞とみなみちゃんが -1 2 でトップでした。ニュースを見ると、雨で中断したりしてプレーオフも遅れている様子・・・。

何回か画面を見るがなかなか結果が出ません。そして何回目だったか、ついにみなみちゃん優勝の結果が表示されました。

それも、令和初の優勝というおまけ付きで。おじいちゃんの喜びもさぞやと思います。

今、テレビでも映し出されました。ほんとに、おめでとう。 くらもと たつお

○メール有り難うございます！ 私もメール出そうかと 思いましたが たくさん来て 読んで貰え無いかもと 少したって 出そうかと思ってます 少々違う話しも入れたりしてね M H

○大石さんこんばんは

市来じいちゃんへ お孫さん 孫娘 優勝 おめでとう！ 祝 メール 出しておきました。

今日は ほんとに 頑張りました。韓国 全選手と 堂々と戦ったのですから・・・さらに 活躍 期待しましょう！

木場 祥雄

○市来 龍作さん こんばんは

お孫さん 勝みなみさん パナソニックオープンレディース ゴルフトーナメント 韓国 全選手 と プレイオフ制し令和 初優勝 おめでとうございます。

残念ながら 優勝場面は テレビ放映 時間にあわなかったの で 見れませんでした。 残念でした。

プレイオフを制し 優勝されたこと 凄いことです。

今年 これからも 体調に 留意され あと 2~3 勝は 頑張っていたきたいと思います。

じいちゃんも これで 一息 付けたことと思いますが もう一段 お孫さんと一緒に もうひと頑張りしてください。もう 2~3年したら 結婚も 考えてあげねば ならぬ 時期に 入ります。

それまでに 最低 10勝は していただきたいと思います。 地元 鹿児島ファンもそう思っていることと思います。

じいちゃんも もうひと気張いしっくいんせ！ 玉龍八期会 関西 木場 祥雄



○十連休 すべて旗日か 鯉のぼり

添付ファイルは、かなり面白い新聞の記事ですがうまくスキャンできなくて、読めない方もいるかと思いますが頑張ってください。

添付ファイルをクリック表示させたら「表示」「表示を回転」「右 90 度回転」で薄く少々見にくいながらも読めます。

以下蛇足

江戸時代の書き物であったと思いますが、「柴戸」と読むのか「此の木戸」と読むのかというのがありました。

それと同じように、鹿児島も昔は「鹿児島」とのこと。

私は、鹿児島の「鹿児島」も一字であったものが、画数が多い縦書きで「鹿と兎」が離れて書くようになったものだと推測していました。なぜ「鹿児島」については、その昔、鹿がたくさんいて、兎もたくさんいたのだと思っていました。

薩摩隼人は鹿や猪を仕留める狩猟で鍛えられたため、勇猛果敢であったのかと思っていました。

関東武者も狩猟で肉食を好み平家を圧倒しました。江戸時代、薩摩では肉食は高価ではあったが禁じられていなかったと思います。

今回、添付記事にて「鹿児島の鹿児島」の謎が解けました。

「柴戸」と読むのか「此の木戸」かに興味ありましたら、下記へ

<https://www.yamareco.com/modules/diary/4894-detail-130632>

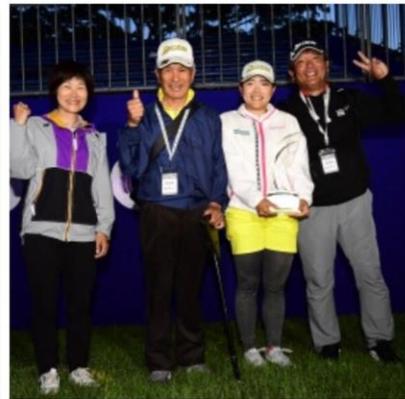


日没前のプレーオフでツアー3勝目をあげた勝みなみ

◇国内女子◇パナソニックオープンレデューサーズ 最終日 (5日) ◇浜野ゴルフクラブ (千葉)◇6566yd (パー72)

令和最初の優勝

勝みなみと全美貞（韓国）が通算12アンダーで並び、プレーオフに突入。18番（パー5）で行われた1ホール目で、パーにとどまった全に対し、2オンに成功した勝がバーディを奪い、優勝した。



○いつも編集、送信ありがとう。

LINE では何人かの人が発信しているようですが、ここでは特定の数人を除いて皆さんが” 黙り比べ” をしているみたいですね。(笑)

ほんとうにもう少し一言でも発信して欲しいと思います。

反響がないのは私でも寂しい思いをしますが、大石くんは一入だと思えます。

そのようなことも当たり障りのないような形で私も少しずつでも発信してみましよう。

○勝みなみさん 龍作さん おめでとうございます！

勝みなみさんは玉龍同期の お孫さんだと話の種、自慢の種をありがとうございます。

令和の日本から米国ツアーへと大きな夢を広げていることと思います。 KN

○大石さん森さん

こんにちは いろいろとご配慮いただきありがとうございます。

最終工程表 初日の 第1札所 霊山寺、阿波踊り会館、渦潮見物 の予定 を生駒交通 池田さんへ 依頼中
私が 5月12日(日) に 一番札所から 6番札所まで 下見 バス旅行 を予定して おります。

一番 札所のお参り 見物 時間 最低 1時間あれば 出来るものか？ もっと 短い時間で 行けるかどうか？

も含めて バス旅行する予定です。 今の 工程表は 30分ぐらいしか 予定に入れて おりません。

最終工程表 しばらく 待ってください。

それからでも 新規 参加者への案内 あと 一週間 待っていただきたく よろしく お願いします。

木場 祥雄

○大石より四国旅行参加確認のお手紙 4名の方に5月8日に出しました。

????? 様

今回、八期旅行(四国めぐり)に参加されると聞いております。大歓迎です。

2000年に還暦記念旅行をしたのを皮切りに昨年の長崎旅行まで18年間に主な2泊以上の旅行だけで国外を3回、沖縄八重山諸島巡りを含めた国内旅行を8回も続けてきました。

一詳しい旅の動画サイトがユーチューブにアップしてあります。グーグルかヤフーで大石慶二検索してみてください。—<https://www.youtube.com/user/kjoishi>

わたしたちも80の峠を全員が超えてしまいましたね。

今回で旅も最後(八期の修学旅行)にしたいと思っています。

昨年までの常連が今回10名も参加していません。こんなことは初めてです。変わりに貴兄など4名ほどの初参加がありました。

貸切中型バスを関西中心の場合は生駒市在住の木場祥雄君の肝いりをお願いしています。

実は、お振り込みなどの案内状を出す前に事前にご確認したいと思いお手紙を差し上げています。

ここに参加者名簿と旅のコース他を同封します。旅は新大阪駅を9時10分集合から始まります。

旅の催行最低人員を20名としています。この1ヶ月ほどに4名の予定者の不参加が決まり慌てているところです。

もちろん、人生・9月までに何が起こるか(本人や身近で)分かりませんが今のところでは参加の意思があるかどうか？を確認しておきたいと思い、お手紙を差し上げた次第です。

昔ばなしにしばし身を置きながらのんびり旧友たちとバスの旅をするのも楽しいものです。

どうぞ、電話かFAXあるいはメールはがきなどで出来ましたら早めにお知らせ戴けたら幸いです。

更に島津家を歴史的に見れば、清水城を居城にしていた14代勝久の跡目争いで、曲者・島津実久に勝った15代貴久が内城（現在の太龍小学校）に移り住み16代義久へと引き継がれていきました。

それより前は島津家も現在の鹿児島市には拠点はなく、5代貞久が鹿児島郡司・矢上氏一族が守っていた多賀山の東福寺城を攻め落とし、薩摩、大隅、日向を支配していく拠点となっていきます。およそ40年間東福寺城を拠点としたあと、清水城（現在の清水中）へと拠点は移り、そこから内城、そして鹿児島城（鶴丸城）へと移っていきました。このような中で鹿児島なかんずく上町が発展していきました。

このように見てくると、私たちが清水や太龍の柵を越えて太龍高校で出会ったことも、必然だったのかもと思ってしまう。

大石くんの新聞切り抜き・太龍小学校の校歌のことから歴史を見てきましたが、本当に面白いものです。

●ありがとうございます。15日6時

すごい郷土史考察、さすが隈元くんです。為になります。

わけのわからない意味、難しい言葉で仕方なく歌っていましたが今読んでみると素晴らしい校歌です。

いつかみんなで大声で歌って見たいものです。 オオイシ

15日8時 pm

●大石くん 今日一日 太龍小の校歌で過ごしました 隈元くんからも メールを戴き あの方が 歴史に詳しいのは 存じ上げてましたが あれだけの 文章を書かれるとは 〓 私も これ以上 恥じな文を綴りません のでこの辺で 由緒ある 学校を出た 卒業生の 皆さまとして 頑張っ て参りましょう M H
○西田先生の息子さんのメールアドレスがあったら転送してあげると喜ぶ? かな。

●わかりましたすぐ 出して見ます 〓 MH

●大石さん森さんこんにちは

5月12日(日) 四国八十八箇所 一番札所 霊山寺 から 6番札所 安楽寺 まで お参りしてきました。日曜日で 全般に 境内は あまり広くない お寺さんが ほとんどなので 非常に 混雑した中での お参りでした。そんな中で 般若心経を唱える 各寺 2か所で 参加者 44人が 先達に 合わせて 唱えると初めての経験 疲れしました。

さて、初日の日程の件ですが 出発時間を 約2時間づらし、新大阪駅発 11時半 ぐらいとする方向に 固まりつつ あるように 感じます。

そこで 阿波踊り会館にするか 霊山寺参りに するか・・・ということに絞られてきているようですが 阿波踊り会館を 古市さんの希望あり 八十八か所の お寺お参りは 第3日に 石手寺 (五十一番札所) にしたら? その場合は 松山城内での見学内容 大石さんの注文も検討事項となっていますので 再検討します。

以上のように 一度 帰郷までに 池田さんと 連絡取りたいと思っています。

初日の 出発時間 を最初の行程表に 戻し、ありがとうございます。阿波踊り会館か 霊山寺 どちらかに そちらで 決めてください。

私の 下調べについては 無視してください。渦潮見学は おこないたいと考えます。

以上 よろしく ご検討の上 返事待ちます。 木場 祥雄

●バス中弁当 (美味しいのを) いいんじゃないですか? 安倍さんと太田さんがレストラン (昼) で待ち合わせ? まあ他で待ち合わせばいいと思いますし太田さんにはその旨言えば来ないかも (堀田さんへの義理立ても) 知れませんが。2019/05/14 15:51、yoshio koba <kobayo77@kcn.jp>のメール:

●大石さん

早速の返信 ありがとうございます。

明日、22日（水）の鹿児島地方の天気予報（予想）が 解りますので 22日（水）か 23日（木） どちらか 大体のところわかるようです。 いずれにしろ、この時期 天気は 良くないようです？

四国旅行 工程表の件に話題を 移しますと

鹿児島組は 関空 10時30分 着 新大阪駅 11時50分 出発となっています。昼食は 淡路ハイウェイオアシス（13:00～13:50）の昼食となっています。

大鳴門橋遊歩道 渦の道（14:40～15:30） 阿波踊り会館 見物 時間が どうなりますか？

阿波踊り会館 開宴時間は 11:00 14:00 15:00 16:00 の4回 あります。渦の道 を見てからにするか どうかは いこまつーリストへ問い合わせます。 海の 満干時間が 大事な要素になります。

もうひとつ 昼食を バス車内で 食べることにすれば 時間的に 余裕が 持てるかもしれません？ 今回 お参り旅行は 車内で 弁当食べました。以上 ご意見 お聞かせください。木場 祥雄

●大石さん

おはようございます。

帰郷前に 一度 いこまつーリスト池田さんと 連絡とり 帰りたと思います。

14日 問い合わせした 2件について 返事待っています。よろしく お願いします。① 打ち合わせは 23日（水） 昼ごろにお願いします。② 初日は 新大阪駅発 11時半 ごろに なります。 時間的關係もあり 渦潮、阿波踊り会館 見物 ということにします。③ 鹿児島組 最終日 帰りは 新幹線 岡山駅からということ で よろしいですか？

以上 よろしく 木場祥雄

●①23日昼僕の店に来ますか？それともドルフィンポートの「びっくりドンキー」の前で12時過ぎに待ち合わせしましょうか？②と③はこの通りでお願いします。松山城の僕の希望は考えなくていいです。堀田さんからの案だったので。14日の2件は何でしたっけ？ オオイシ

○大石さん

早速の返信 いただき ありがとうございます。① ホテルフレックス鹿児島に 宿泊ですので ドルフィンポート「びっくりドンキー」に直接 12時過ぎに行きます。② 初日 霊山寺は中止し、 渦潮見物、阿波踊り会館 を 中心に 行程表 組みます。③ 最終日 新幹線利用の 鹿児島、名古屋、東京の皆さんは 岡山駅から 乗車 自宅へ 向かわれるということにします。です。14日に 問い合わせしたことは 以上 これで 池田さんと 帰る前に 連絡取ります。 以上 木場 祥雄

○大石さんこんばんは

時間 有効に使おうとのことです。

弁当には 汁ものが 欲しいという希望する方方には 難しいと思います。

昼ごはんは早くても 1時間足らず 時間が 取られます。 この時間を 有効に 使いたいとの考えで 提案した ものです。

できるだけ 早い時間に 温泉宿につき ゆっくりしたと思い 提案したもので これは 初日のみです。

2日目は この方法は 取りません。

以上 木場 祥雄

○○大石さんこんにちは

本日 池田さんと 電話連絡 取りました。

パソコンが 3日間 ほど 故障のため 返信 もらえず の状態だった。

昼食の件 話したが あまり お勧めできないとの こと でした。

私も 考え 直しました。 やめましょう！

やはり 苦情 いう人が 出てきても 少しでも 早めに ついて ゆっくりして もらおうとしたことが
逆に 不満となつては・・・と
以上 よろしく この件 忘れてください。木場 祥雄

大石様 西山様 隈元様

いつも配信感謝です。

屋久島大雨 大変ですね。このごろ気象状況 なんかおかしいですね。

種子島の刃物 もう絶滅危惧種ですか。

長崎の刃物 島原と大村それに長崎・三和の鍛冶屋さんが 細々とイベントなどで出しています。

富山の言葉 なんとなく南九州と似てるとのこと 都立大教授の平山輝男先生のアクセント分布図(角川国語辞典 少し古い)を見て 確かに富山・石川は近隣県と違ってますね。西九州に近い^^

なんでだろう?? 旅どころが刺激されました。^^

長崎 諫早 森永

○ 西山です。

アクセント分布図とは大変なものをお持ちですねしかし、若い人たちからアクセントが消えてしまいました。

鍛冶屋といえば、大竜小学校3年くらいの時上町に鍛冶屋があり、コマの鉄輪を作ってくれるところがありました。大石くんの家のそばであったと思います。

ふいごで鉄を真っ赤に焼いてコマの大きさにぴったりの鉄輪を作る技には感心したものです
それもあまり高い代金ではなかったと思います。

○ 私も子供の頃、西山さんと同じような思い出があります。

疎開先の東郷村(薩摩川内市東郷町)で父のフィリピンでの戦死の公報がきて、田畑のない私たちの家族は私が東郷小学校3年の時に再び鹿児島市に帰ってきました。借りた家は武町で武小学校に転校です。通学の途中で鍛冶屋さんがあり、そこでコマに鉄輪を作ってもらっていました。

学校の帰りにも鍛冶屋のおじさんがフイゴを盛んに動かしているところを通り合わせると、夢中になって真っ赤な火の威力を眺めたものです。

また近くにはガラス工場もあって、ガラス玉を吹いていたのも見物しました。

今も近くを通りますが、区画整理されたこともあり、昔の面影は全然残っていません。

一緒に遊んだ友達もどこに行ってしまったのか、2、3人を除いて消息すらわかりません。

いろいろなことを思い出しますが、今日はこのあたりで。

クマモト

○5月20日 西田聖志郎さんの写真を見て昔を思い出しています。



我が家の次男坊が劇団に入ろうと18歳で東京に初めて出て行った時に、柴田家にしばらくお世話になって、アパートの世話から劇団への入口まで全て面倒をみてもらいました。その頃、ちょうどマーコさんの娘さんを柴田が三井系の化学会社に世話したようで、そのこともあり、今度は次男坊を鶴田さんや西田さんにマーコさんが引き合わせてくれることになり、私の上京の折一緒に会いました。

当日は西田さん、マーコさん、柴田夫妻と次男、私で飲食店で食事をし、用事を済ませた鶴田さんも途中から合流して賑やかな夜になりました。

その後、二次会に西田さんの家の近くのスナックでカラオケで歌ったりしました。西田さんは玄人はだしの喉だったことを覚えています。

ちょうど30年前の話です。今日は午前中、らっきょう剥きに精を出しました。我が家は毎年「醤油漬け」にしていますが、剥くのが大変です。（苦笑）

クマモト タツオ

○ 2019年5月20日(月) 10:53 大石慶二 <kjoishi3@gmail.com>:

その頃の話は何度か貴方から聞きますがそのたびに30年前50代を目の前にした柴ちゃんマーコそしてそれぞれの（我が子たち）の人生の船出への関わり、現在も芸能の世界で活躍している人たちとの懐かしい絡みは1幕のお芝居を観ているようでとても興味があるおはなしです。

○大石さん森さんこんばんは

ようやく 修正最終版 届きましたので メール 転送します。

これに 基好き 23日(木) 打ち合わせしましょう。最低 参加人数は 20名です。

以上 よろしく お願いします。

木場 祥雄

From: いこまツアーリスト 池田みちよ [mailto:michiyo@item-3636.com]

いつもお世話になりありがとうございます。

たいへん遅くなり申し訳ございません。

手直したコース表・お見積りをお送り致します。ご検討ください。よろしくお願い致します。

こちらのメールの不具合でお返事が遅くなり申し訳ございませんでした。

いこまツアーリスト

池田美智代

つまり2時間のロスのしわ寄せが霊山寺と栗林公園のカットという訳ですね。

霊山寺は松山でお寺を廻るのでいいとして栗林公園がちょっと残念。まだ訪れたことがないのでわかりませんが阿波踊り会館を短くしても難しいのでしょうか。あぶはちとらずも嫌です。生駒さんにお任せします。会った時の検討事項にしましょう。

○

あった☺️あったコマの周りに鉄輪（ベアリングと覚えている）をはめてくれるのを横で眺めていた。コマの表面にロウを垂らして当たっても相手の芯が滑るようにいろいろ工夫したものです。今のスマホゲームに熱中するより良かったと思うけど。

八期旅行も今回で最後になると思うけど「ある事に共感する人数名の」歴史を訪ねる「小さな旅」もいいのかも。西山博士隈元博士を中心に「種子屋久ツアー」とか。夢で周りますか。

2019年5月20日(月) 22:52 Kazu Nishiyama <mfikazu@tkg.att.ne.jp>:

アクセント分布図とは大変なものをお持ちですね

クマタツさんもそうでしたか

鍛冶屋の鉄輪のほかに銀色に光るボールベアリングの輪をはめたコマを持っている子がいました。

終戦の翌年、海岸近くに戦車が1台放置されていました。その戦車から外した輪だと思っていました。

戦車から外したと思われる輪は間にボールベアリングを挟んだ2重になり、よく回りはするが輪を1つに外せるものでありませんでした。

鍛冶屋の鉄輪は黒く、ベアリングの輪は銀色に光っていました。

いずれにしてもコマを道路に思い切り投げて回せたのは、未舗装であったからです。

鍛冶屋が作ってくれた鉄輪と銀色に光り真ん中に円い窪みがあるベアリングとは別物だと思います。口を垂らしたことは覚えていませんでしたかまぼこの板で鉄輪の側面をたたいて回転を回復させる。ひもで持ち上げて手のひらに載せるなど.

To: Kazu Nishiyama <mfikazu@tkg.att.ne.jp>

○ そう言えば、ベアリングのもありましたねえ。見た覚えがあり、当時持っている子を羨ましく思ったものです。

買うコマの前の東郷町の疎開先では、叔母の家の桜の木で従兄弟達とコマを手作りして遊んでいました。何かの木のかわを裂いてそれを短い木につけてコマに巻きつけて地面に置いたまま、サッとひいて回して遊んでいました。そのあとその木の皮をブチと称してコマを叩いて長く回るようにしていました。

○

話は尽きませんね～

「コマと鉄の輪」で検索したら安い値段で販売されていました

もちろん、鍛冶屋特製の物があるわけではありません。

今あったら、お宝でしょう。

○長い時間回っていた方が勝ち。回っている相手のコマに自分のコマを「打ったツケ」と称して叩きつけてコマの表面を傷つけ止まらせてしまう遊びに興じたものです。

コマとカツタが遊びの双璧で後は身体を使うゲーム（しっがい？だるまころげ。馬乗り）でしたね。

2019/05/21 11:45、隈元達雄 <takumamoto2@gmail.com>のメール:

○尽きない話 終わりにしようと思っていたらカツタがでました。

カツタがでたら目玉もあるでしょう。

目玉を親指と中指で挟んで、離れた相手の目玉に当てるのは得意でした。

カツタもよく勝って帰りました。遠征して年上の人たちとやるときは少し怖い思いもしました。

机の引き出しをカツタと目玉で一杯にして、よく親から叱られました。

○そうですね。メダマか！

すっかり忘れてた。ポケットが膨れていた。 オオイシ

○「中国ぶらり旅」を編集し終わりました。

横縦書き一段を八期記念誌と同じ縦書き二段に直して目次の次のページには文章に合わせたユーチューブの動画のURLを付けました。スマホサイズなら画像が鮮明に見えますがパソコンだと画面を小さくしないとボケます。全文章までは校正し終えていません。

他の「けいじの履歴書①②」もこの書式に直します。

大石慶二のヤシャ孫たちが先祖の全貌を知るため、それだけの記念誌です。

○ 大石くん

八期の還暦旅行からもう20年ですか。

光陰矢の如しとはこのことでしょうか。

最近は一日が一ヶ月がいや一年がアツという間に過ぎ去っていきます。

今日は楠声会の大先輩の葬式に行ってきましたが、お坊さんが「ボツとしていけると無駄なことになりますよ。私の一生は今日命尽きるかもわからないし、明日かもわかりません。有意義に過ごしましょう」というようなことを説教されました。

それにしても、大石くんは先陣を切って、いいものを残しますね。羨ましい限りです。

私は、いろいろなことが頭をよぎり、焦るだけで、文字通り無為な日を過ごしているような気がします。

ちょおと自分にネジを巻きましょう。 大石くんの横書きの「中国ぶらり旅」を改めて「お気に入り」に入れました。楽しみに読み返してみます。

○いつもありがとうございます 西山です。

屋久島は、先日大雨のニュースが流れました。弁当忘れても傘忘れるな、月に35日雨が振ると言われている島です。

種子島とは20kmしか離れていません。記事に「…屋久島の良質な砂鉄…」とか「. . . 屋久島の砂鉄はどこから来たのか。海の向こうからやってきた」と書かれています。

私は、去る3月21日「RE: 乱世島津6」への返信メールに、次のように書きました。

種子島は海上交通の要衝の地であり、美濃から刀鍛冶八板金兵衛（若狭の父）が移り住んだとの記述に「種子島 砂鉄」で検索してみたら「鹿児島県・種子島における種子鉄製造の伝統的技法に関する調査研究」という富山大学の学生の論文が現れました。

富山出身者は鹿児島出身者とナマリが非常に似ています。

たたら島と言われた種子島では、もう砂鉄は採れないそうです。日本は、ニュージーランド、カナダと並んで砂鉄の世界3大産地だそうです。

シックやジレットの安全剃刀の刃は、日立金属が島根県で生産しているものだと、十数年前「シック シェア70%の軌跡」を出版したときに聞いたことがありました。

○ 屋久島と種子島については拙ブログ 2012年10月4日に「私にとっての種子島と屋久島」という表題で書いていますが、現役時代には両島には相当回数行きました。もちろん商売です。

種子島は宇宙センターとその周辺、屋久島は日本で唯一「炭化ケイ素」（ダイヤモンドとシリコンの中間的な性質を持ち、硬度、耐熱性、化学的安定性に優れていて、研磨剤、耐火物、発熱体などに使われているそうです）を製造する屋久島電工とその周辺です。炭化ケイ素製造には電力を大量に使用するため、雨量が多いことを利用し、屋久島電工が自家発電する電力が使われています。その電力は組合や九電を通じて島中に供給されているほどです。

本題の砂鉄が屋久島や種子島で採れていたとは全然知りませんでした。

調べてみると、屋久島でも昔は鉄砲、鋏、包丁が作られていたそうですが、1950年代にはそれもなくなったそうです。種子島の鋏も一軒だけが作っている現状のようですが、それでも宇宙センターの職員にも好評でポケットに入るような大きさのモノはすぐ売り切れてしまうそうです。昔は、鹿児島家庭には必ずといっていいほど置いていた種子鋏も寂しくなったものです。

クマモト

○クマタツ さん

種子島や屋久島へ頻繁に出張とは良い職歴をお持ちのようであらやましい限りです。

種子島から屋久島へ連れていかれた馬が、海を泳いで種子島へ帰ったという話を昔、小学生のころ、聞いたことがあります。

○ 大石くんいつも全国配信ありがとう。

島津義弘が島津の領土保全の戦いの先頭に立っていく様子がよくわかりますね。

特に目の上のたん瘤とも言うべき伊東氏との戦いは熾烈を極めたものだったようです。

今日の文章の中で私が特に注目したのは、新名一仁氏が「貴久は、勝久を追い出して家督を継いだことに引け目があった」と言っていることです。

これまでの私が読んできた歴史書などではその殆どで「治世がうまくいかなかった島津家第14代当主・島津勝久の要請で貴久を養子に迎えた」みたいなことが書かれているが、新名氏はその著「中世島津氏研究の最前線」の中で「家督継承を実現するための事実上のクーデターであった」と書いています。「このクーデターは、薩

州家実久(妻は勝久の妹)の挙兵と、勝久による悔い返し(所領や家督の譲与を反故にすること)により失敗に終わる。しかし、天文4年(1535)、薩州家 実久が奥州家 勝久を鹿児島から追放し、『守護』を自称すると、相州家忠良・貴久親子の反撃が始まった。天文8年(1539)、相州家貴久は薩州家実久との軍事抗争に勝利し、薩摩半島から薩州家勢力を駆逐した」そして翌年、島津貴久は、奥州家菩提寺である福昌寺の所領を安堵し、同寺から「三州太守」と認定されている。福昌寺を再興したことで分かるように、島津貴久は、あくまでも奥州家家督を、勝久の養子として継承したという立場をとったのだと思います。新名氏の上記新聞での発言と著書での発言を読み合わせると、この乗っ取りとも言うべき継承劇の実態がよくわかるような気がします。

歴史はその時の為政者によって都合のいいように作られると言いますが、鹿児島でよく言われる「島津史観」というのも新名氏のように新しい学者の研究によって、新しい(正しい?)見方をする必要のあるのかもわかりません。(議を言ってすみません)

○いつもありがとうございます。

島津貴久は、永禄4年(1561)9月、耶蘇会インド地方区長パードレ・アントニオ・デ・クワドロスに書翰を送った。

その年の暮、ポルトガル人ルイス・デ・アルメイダが豊後から阿久根を訪れた。

アルメイダは商人であったが医師でもあり、日本初の病院を作った人である。

大分市には、医師会立アルメイダ病院とアルメイダの西洋医術発祥記念像がある。

貴久は、医師の要請と病院設立のために、クワドロスに医師派遣の書翰を送ったものと思われる。しかし、豊後(大分)のように目的を達することはできなかったようである。

○大石さん

情報 ありがとうございます。

勝 みなみさんの中京テレビ・ブリヂストンオープンレディースゴルフ 素晴らしい活躍ぶり

明日の 組み合わせを 見たら 同年代 3人の若手 だけで 最終日 回ることに なっています。

チャンス 大いにあり 頑張れ! 令和 元年 2勝目 期待します。

明日は 放映 あるでしょうか? ぜひ 見たいものです。 木場 祥雄

○勝 みなみ

その名の通り

勝 みなみ

本当に凄いですね!

龍作さんも、すっかり好々爺になったことでしょう。

○今朝大石くんから島津義弘の「先陣を駆けん 悲願の三州統一」の二回目がメール添付されましたが、もう一つ「薩摩街道『後世に』」という記事を添付します。

薩摩街道は新聞記事にもあるとおり、いくつもあった街道筋の一つです。

ここに紹介されている出水筋は特に参勤交代にも使われ、現在は島津義弘の関ヶ原の戦いの時の「島津の退き口」を偲び今に伝わる妙円寺詣りにも毎年秋に、たくさんの方が歩いています。妙円寺詣りは、現在は照国神社前を出発して西田橋、水上坂(みっかんざか)を上り、現在私の住む武岡を通過して伊集院の徳重神社(当時の妙円寺跡、廃仏毀釈で徳重神社になっていますが、その後、近くに妙円寺も再建されていますが)まで歩きます。鹿児島商業だったか、実業だったかは走って詣っていますよ。私も数回歩きましたが、秋の一日を満喫できる大変いいコースです。

新聞にあるように、女性建築士が中心になって毎年歩いていることなどネット情報で数年前に知った私も自分なりに少しずつ歩いてみようかと思った時期もありましたが、寄る年波で足が無理を効かなくなり、それ以上の進展がない状況です。10年くらい前だったらと思ったりもしています。しかし、ロマンを感じるので、全てを諦めたわけではありません。この記事を読んでその感一入です。

クマモト タツオ

○妙円寺詣り、前に書きましたが、玉龍時代に汽車で行った頃から考えると今では、大変盛んになっているようですね

平和が続くと復古するものも多くなるです伝統を守り、盛り上げていることは喜ばしいことだと思います。

曾我どんの傘焼、赤穂義士の輪読会などはどうなっているのでしょうか？

○妙円寺詣りは出水筋を列をなして歩くくらい盛んになっています。健康志向の世の流れにも合った行事として定着しています。

途中には犬迫辺りの民家で、その日だけの「そば屋」があったり、また四国のお遍路さんみたいにたくさん無料の接待処があって大盛況です。

西山さんが剣道の試合に行ったものだと言っていましたが、現在も武道大会も開かれています。我が家の次男坊も子供の頃、何回も出場しました。 鹿児島島の三大打事のあと二つの一つ「曾我どんの傘焼き」は苦労しながら番傘を集めて、現在も甲突川河畔で毎年開催されています。

あと一つの「義士伝輪読会」は私の子供の頃は「学舎」がまだ学習塾みたいな形で残っているところもあって、輪読かいをやっていたようなことも聞いていました。しかし、現在も幾つか「学舎」は残っているものの、行われているかははっきりしません。

余談ですが、子供の頃、その夜に母が「栗なっとう」（餅栗と黒砂糖のぜんざい）を作ってくれたことを、甘党の私は今もよく覚えています。

作って食べたくなりました。(笑) 達雄

○私は、曾我どんの傘焼きを見たことはありませんがおそらく戦中か戦前に行われたであろう傘焼きのことを昔、母から聞き、印象深く覚えています。

どのような規模にしろ、行われていることは驚きです。

五郎正宗の幻燈会を記憶の人はいるのでしょうか？

なんの集まりか記憶はありませんが夜、城山の頂上付近で火を囲んだ集まりがありました。

曾我兄弟の墓が箱根の道路脇にひっそりとあるのがバスの窓から見えました。

赤穂義士には詳しいつもりでいましたが「栗なっとう」とのむすびつきは初耳です

圧力鍋に小豆に黒砂糖を加えて煮て餅を入れて、ときどき昼食代わりに食べています。

○ 「五郎正宗の幻燈会」というのは初耳です。

「曾我どんの傘焼き」は私も子供の頃、見たことがあるような気がしますが、あるいは人から聞いたことがいつの間にか刷り込まれてしまって、見たような気になっているのかもわかりません。見たとすれば、生まれた場所が現在の中央駅から都通りから山の方に向かう宮田踏切のすぐ近くだったので、甲突川までは近かったから行けたのだと思います。そうだとすれば、そこに住んでいた5歳までのことになるので、記憶がはっきりしません。これを機会に、今年は見に行こうと思っています。

「義士伝輪読会」の頃は寒いので、鹿児島では「栗なっとう」を作って食べるのが、習慣だったように聞いています。

○名刀正宗を作った孝子五郎正宗の話はいじめられても殺されそうになっても義理の母に尽くす健気な少年の話です。曾我どんの傘焼き、義士伝とくれば荒木又右衛門、鍵屋の辻 36 番斬りで、一富士、二鷹、三茄子ということになります。 西山

○隈元君、西山君、楽しく懐かしい妙円寺参りの記事など有難うございました。

中学校 1 年の時、ふと思いついて、弁当も持たず、家族に連絡もせず、いつもの鉄砲玉のように妙円寺参りに出かけました。帰路腹が減って、腹が減ってどうしようもなく、からいも畑でからいもを盗んで生で食べました。家に帰ったのが晩 11 時ごろで、母岡が大変心配していたのが懐かしく思い出されます。

数年前、蘇我どんの笠焼の街を訪問しました。大きな記念塔が立っていたことが思い出されます。 崎元雄厚

○崎元さん あなたらしい お話ですね！ 西山

○大石さんこんばんは。勝みなみさん 優勝 おめでとう！

この優勝で 世界ランキング 50 位以内となり 今週 30 日から おこなわれる 全米女子オープン選手権に 参加することに naoruri、 渡米されることとなったようです。活躍を 期待したいと思います。

宮里 愛選手の デビューと比較されますが 宮里選手は 1 年目 5 勝 2 年目 6 勝 賞金王？ となったと記憶しています。

彼女に 打ち勝つには 宮里選手が 無しえなかった あみ。アメリカでの 競技に 優勝することです。

そうすれば 間違いなく 花の新人 1998 年代の 女子プロ 群の中から 一躍 トッププロとしての 地位を 確実にすることになるでしょう。 今週 期待したいものです。 頑張れ！ 勝みなみ 木場 祥雄

